



「ディーセント・ワークの中心にあるジェンダー平等」

本年6月の第98回ILO総会では、20年以上の歳月を経て、ジェンダー平等が一般討議議題となり、男女のライフサイクルの各段階に焦点をあてて議論されます。ILO駐日事務所では、ILO本部とのビデオ会議により、ジェンダー平等部の専門家から、議題の焦点について説明する機会を設けます。

日時・言語： 5月21日（木）16時30分～18時 日英同時通訳

場所： 世界銀行東京事務所 東京開発ラーニングセンター
(東京都千代田区内幸町2-2-2 富国生命ビル10階)

プログラム： ILO駐日代表 長谷川 真一「ジェンダー問題に関するILOと日本」/ ラファエル・クロウエ ILO本部ジェンダー平等部ジェンダー上級専門家「ILO総会議題ジェンダー報告書の主要論点の説明」/ 質疑応答

参加申込み： Fax 03-5467-2700 あるいはメール ilo-tokyo@ilotokyo.jp で
お名前・ご所属・ご連絡先をお知らせ下さい

報告書「ディーセント・ワークの中心にあるジェンダー平等」の主要項目

第1章：ジェンダー平等とディーセント・ワークの実現に向けた取組み

第2章：ジェンダー平等とグローバル化する世界の問題（男女と貧困、気候変動、ジェンダーと人口動態、ライフサイクルにおけるディーセント・ワーク、男性とジェンダーの関係、ライフサイクルの共通テーマ：女性と女兒への暴力、家事労働、HIV/エイズ）

第3章：母性、健康な幼児期と働く両親

第4章：男女ともに人間らしい子ども時代（ジェンダーと教育、女兒・男児と家事、ジェンダーと働く子ども、等）

第5章：ジェンダー、若年者と雇用（ジェンダー・若年者と社会の安定性、ジェンダーの役割と女性の労働力参加、職業的な分離とステレオタイプ、輸出加工区）

第6章：成人の働く女性と男性（世界のサプライ・チェーン、脆弱な雇用、非正規な仕事：パートタイム/インフォーマル経済/家内労働、起業、同一報酬、移民、ケア経済、等）

第7章：高齢労働者と老後：権利、仕事、社会保障

第8章：国際的・国内的行動のための主要な政策的方向性（ジェンダー平等のために社会対話を活用する、リーダーの地位に就く男女、ジェンダー平等を通してガバナンスを強化する、達成されたことと課題、今後の取組み）